

執筆紹介 [執筆順]

①生年 ②所属・肩書き ③専門 ④主要著書・論文

福原宏幸 (ふくはら ひろゆき) 序, 第1章

- ①1954年
- ②大阪市立大学大学院経済学研究科教授
- ③社会政策, 労働経済論
- ④「日本における自立支援と社会的包摂——社会的困難を抱える人々への支援をめぐる」『経済学雑誌』106巻2号, 2005年/A.バラ&F.ラベール『グローバル化と社会的排除——貧困と社会問題への新しいアプローチ』(共訳) 昭和堂, 2005年/「地域雇用政策の課題——就労困難層支援と公正労働を中心に」『市政研究』154号, 2007年

中村健吾 (なかむら けんご) 第2章

- ①1963年
- ②大阪市立大学大学院経済学研究科教授
- ③社会思想史
- ④『欧米のホームレス問題(上)(下)』(共編著) 法律文化社, 2003・2004年/『欧州統合と近代国家の変容』昭和堂, 2005年/J.ヒルシュ著『国家・グローバル化・帝国主義』(共訳) ミネルヴァ書房, 2007年

亀山俊朗 (かめやま としろう) 第3章

- ①1962年
- ②大阪産業大学・関西大学非常勤講師
- ③社会学
- ④「シテイズンシップの変容と福祉社会の構想」『福祉社会学研究3』東信堂, 2006年/「フリーターの労働観」太郎丸博編『フリーターとニートの社会学』世界思想社, 2006年/「The Erosion of Citizenship in Japan」『ポストナショナル・シテイズンシップ—トランスナショナリティ研究』大阪大学21世紀COEプログラム「インターフェースの人文学」報告書(大阪大学) 2006年

山口浩平 (やまぐち こうへい) 第4章

- ①1977年
- ②(財)生協総合研究所研究員
- ③社会政策学, 非営利組織論
- ④「社会的企業という概念をめぐる」『生活協同組合研究』vol. 323, 生協総合研究所, 2002年/塚本一郎・柳澤敏勝・山岸秀雄編著『イギリス非営利セクターの挑戦——NPO・政府の戦略的パートナーシップ』(共著) ミネルヴァ書房, 2007年/大沢真理編著『生活の協同——排除を超えてともに生きる社会へ』(共著) 日本評論社, 2007年

阿部 彩 (あべ あや) 第5章, 補論

- ②国立社会保障・人口問題研究所国際関係部第2室長
- ③貧困, 公的扶助, 社会保障
- ④国立社会保障・人口問題研究所編『子育て世帯の社会保障』(共著) 東京大学出版会, 2005年/小塩隆士・田近栄治・府川哲夫編著『日本の所得分配——格差拡大と政策の役割』(共著) 東京大学出版会, 2006年/日本ソーシャルインクルージョン推進会議編『ソーシャル・インクルージョン——格差社会の処方箋』(共著) 中央法規出版/2007年

吉中 季子 (よしなか としこ) 第6章

- ②大阪体育大学健康福祉学部助教／大阪府立大学大学院人間社会学研究科博士後期課程
- ③社会保障, 公的扶助, ジェンダー

阪東美智子 (ばんどう みちこ) 第7章

- ①1966年
- ②国立保健医療科学院建築衛生部主任研究官
- ③住宅政策, 障害者・高齢者等の居住環境問題, 福祉のまちづくり
- ④「ホームレスにみる家族の分解と再編」広原盛明・岩崎信彦・高田光雄編著『少子高齢時代の都市住宅学——家族と住まいの新しい関係』ミネルヴァ書房, 2002年／日本住宅会議編『ホームレスと住まいの権利 住宅白書2004-2005』(共編著) ドメス出版, 2004年／「ホームレス等住宅困窮者に対する住宅問題と住宅扶助のあり方」『季刊 Shelterless』No. 32, 2007年

青木 紀 (あおき おさむ) 第8章

- ①1948年
- ②北海道大学教育学研究院教授
- ③教育福祉論
- ④『現代日本の「見えない」貧困』(編著) 明石書店, 2003年／『現代の貧困と不平等』(編著) 明石書店, 2007年

樋口明彦 (ひぐち あきひこ) 第9章

- ①1971年
- ②法政大学社会学部専任講師
- ③コミュニティ政策論
- ④「現代社会における社会的排除のメカニズム—積極的労働市場政策の内在的ジレンマをめぐって」『社会学評論』55 (1), 2004年／「社会的ネットワークとフリーター・ニート—若者は社会的に排除されているのか」太郎丸博編『フリーターとニートの社会学』世界思想社, 2006年／「日本における若年者雇用政策のいま」『季刊労働法』夏季号 (vol. 217), 2007年